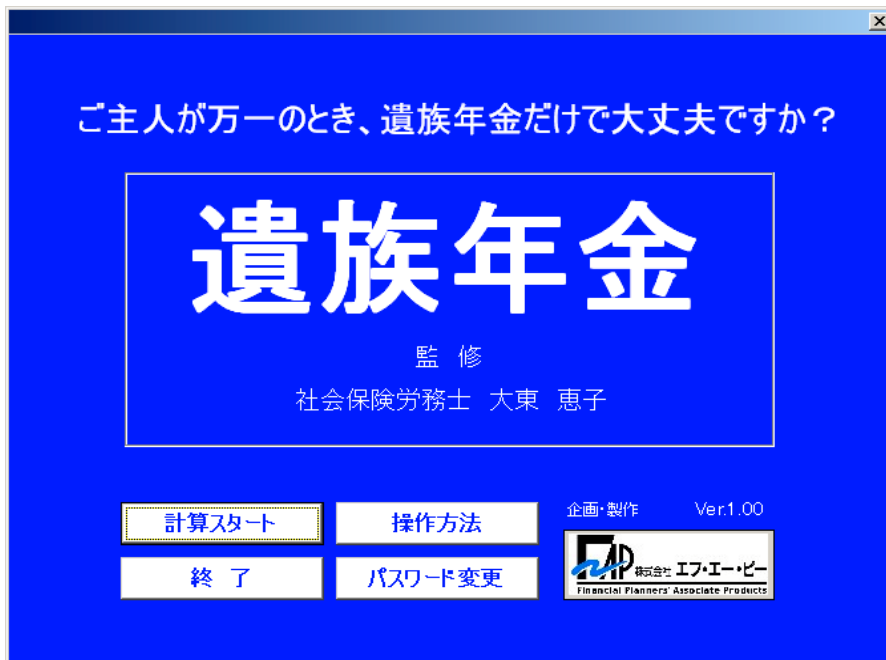


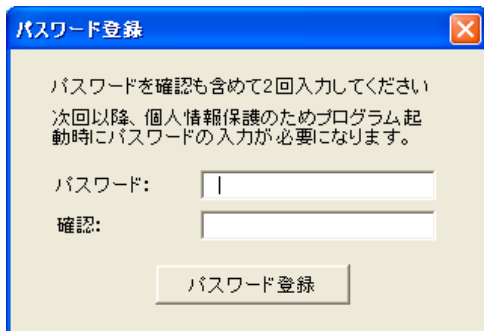
遺族年金

取扱説明書



■パスワードの登録

個人情報保護のため、プログラム起動時にパスワード入力が必要としました。
 操作が煩雑になりますが、顧客の情報を他人の目にふれさせないことも営業上大切な責任です。
 購入後最初にプログラム起動時にパスワードを登録の画面が表示されます。（画面①）
 2回目以降にプログラム起動時には登録したパスワードの入力が必要となります。（画面③）
 登録したパスワードを変更するときはTOP画面の「パスワード変更」ボタンをクリックします。
 画面②が表示されますので新しいパスワードを設定してください。



パスワード登録

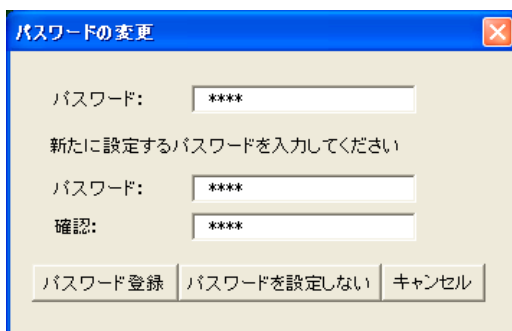
パスワードを確認も含めて2回入力してください
 次回以降、個人情報保護のためプログラム起動時にパスワードの入力が必要になります。

パスワード:

確認:

パスワード登録

画面①



パスワードの変更

パスワード:

新たに設定するパスワードを入力してください

パスワード:

確認:

パスワード登録 パスワードを設定しない キャンセル

画面②

 OK Cancel" data-bbox="113 413 543 518"/>

パスワード入力

パスワード:

OK Cancel

画面③

画面②において「パスワードを設定しない」をクリックするとパスワードなしでプログラムを起動することができますが個人情報保護のためパスワードの設定をおすすめします。
 もしパスワードを忘れた場合はプログラムを使用できなくなりますのでご注意ください。

■本ソフトにおける生年月日の入力方法

- 画面、帳票における年齢表示は税務年齢（12月末日の年齢）で行います。満年齢ではありません。
- 西暦/和暦のどちらでも入力が可能です（表示はすべて和暦で表示されます）
- 年齢入力方法

昭和生まれの場合、年度の前に「s」をつけます
 平成生まれの場合、年度の前に「h」をつけます
 いずれも英小文字でください
 右図を参照ください

2004 年 06 月 01 日
s23 年 09 月 09 日
h15 年 10 月 20 日

- 年：の入力 西暦で入力の場合、4文字入力すると自動的にカーソルが「月」へ移動します
 和暦で入力の場合、3文字入力すると自動的にカーソルが「月」へ移動します
- 月：の入力 2文字入力すると自動的にカーソルが「日」へ移動します
 2文字の入力がないと自動的にカーソルの移動はありません。したがって1～9月までの入力は「01」～「09」といった入力を行う必要があります。
- 日：の入力 2文字入力すると自動的に年齢計算を行います。
 入力された日付が間違っている場合（日付と認識できない場合）エラーメッセージが表示され、入力された数値が消去されます。

■顧客管理

本ソフトでは計算に生年月日等の世帯情報を必要とします。
最初に本画面で顧客情報の入力を行ってください。

- ① 顧客情報を入力後「登録」ボタンをクリックすると入力された顧客情報を保存します。赤い色のついた項目は必須入力項目です。必須入力項目は必ず入力が必要です。呼び出した情報を修正、削除する場合はそれぞれ「修正登録」「削除」ボタンをクリックします。
続けて他の顧客情報を入力するときは、入力完了後「全クリア」ボタンをクリックしてください。画面がクリアされ引き続いて入力が可能となります。
- ② マークをつけることで顧客の分類が可能です。特定のマークをつけた顧客の呼び出しができます。
- ③ にマークの定義を入力することができます。企業別の顧客管理等にご利用ください。
- ④ 登録済みの顧客名がリストに一覧表示されます。
リストに表示中されている顧客名をポイントして選択すると入力ボックスに顧客情報が表示されます。登録顧客が多い場合、左側「全」～「▲」の項目をクリックすると該当顧客が検索表示されます。「あ」～「わ」までは顧客フリガナの最初の1文字で検索されます。フリガナの入力が必要です。
「全」をクリックすると全データを表示されます。
- ⑤ 簡易計算または詳細計算を選択し「次のメニューへ進む」ボタンをクリックします。

(注意) 表示の年齢は税務年齢（12月末日の年齢）です。満年齢ではありません。
EXCEL2000、2002、2003をご使用の場合、自動的にフリガナを作成します。
EXCEL97をご使用の場合はフリガナ作成の機能がないため手入力が必要です。
フリガナは必須入力項目です

■遺族年金 簡易計算

遺族年金/簡易計算

遺族年金/簡易計算

顧客管理画面へ

終了

氏名	生年月日	年齢	性別	続柄	障害者ですか？
対象者	■■■■	S42 年 05 月 01 日	38	男性	本人
配偶者	■■■■	S44 年 03 月 15 日	36	女性	配偶者
家族①	■■■■	H07 年 08 月 03 日	10	男性	子供
家族②	■■■■	H16 年 12 月 04 日	1	女性	子供
家族③	■■■■	年 月 日	---	---	---
家族④	■■■■	年 月 日	---	---	---

①現在ご加入の年金を選択してください
☒ 厚生年金 ☐ 国民年金 《 ☐ 直近1年に滞納月あり 》

②現在までの年金加入期間を入力してください
 厚生年金加入月数 月
 (うち 20歳未満の加入月数 月)
 国民年金納付月数 月
 ① 猶予期間・カラ期間月数 月
 全額免除月数 月
 半額免除月数 月

③結婚10年以上経過していますか？ ☒ はい ☐ いいえ

④配偶者の収入が850万円以上ある ☐ はい ☒ いいえ

⑤入力完了後クリックしてください **計算**

○ 遺族基礎年金 ○ 中高齢寡婦加算 × 寡婦年金
 ○ 遺族厚生年金 × 経過的寡婦加算

× 子どもが遺族厚生年金を受取れる場合、あわせて表示しています
 × 簡易計算のため配偶者は65歳以降老齢基礎年金が受給できるものとして表示しています

遺族年金/簡易計算画面では遺族年金の年金額計算や帳票の印刷はできません。
 遺族年金/簡易計算画面では下記の年金が受給できるか、受給資格の判定のみを行います。

- 遺族基礎年金
- 遺族厚生年金
- 中高齢寡婦加算
- 経過的寡婦加算
- 寡婦年金

- ① 猶予期間とは20歳以上で学生のため保険料の納付を猶予された期間です
- ② 国民年金加入者の寡婦年金の支給判定に使用します。

判定結果はグラフとして表示されます。

子どもが遺族厚生年金を受給できる場合、配偶者の年金とあわせて表示されます。

配偶者の年金は老齢基礎年金のみが受給できるものとして表示されます。

遺族年金額等の詳細な計算は「詳細計算」画面をご利用ください。

(以下余白)

■遺族年金 詳細計算

遺族年金/詳細計算

計算 ⑥

顧客管理
加入歴読み込み
保存
印刷
終了

氏名	生年月日	年齢	性別	続柄	障害者ですか？	顧客No.
対象者	■■■■	S42 年 05 月 01 日	38	男性	本人	1
配偶者	■■■■	S44 年 03 月 15 日	36	女性	配偶者	
家族①	■■■■	H07 年 08 月 03 日	10	男性	子供	
家族②	■■■■	H16 年 12 月 04 日	1	女性	子供	
家族③		年 月 日				
家族④		年 月 日				

加入月数や標準報酬月額がわからない場合、加入歴を詳細入力してこれらを計算することができます。「加入歴の詳細入力」ボタンをクリックしてください。
加入月数や標準報酬月額が判明している場合、右欄に直接入力することができます。

世帯主の年金加入歴

加入歴の詳細入力(①) 加入歴をクリアする(⑤)

期首	期末	年金種類	月数
① H02/04	~ H17/04	厚生年金	181
②	~		
③	~		
④	~		
⑤	~		
⑥	~		
⑦	~		
⑧	~		

配偶者の年金加入歴

加入歴の詳細入力(②) 加入歴をクリアする(④)

期首	期末	年金種類	月数
① H01/04	~ H06/03	厚生年金	60
② H06/04	~ H17/04	国民年金/3号被保険者	133
③ H17/04	~ H41/02	国民年金/1号被保険者	287
④	~		
⑤	~		
⑥	~		
⑦	~		
⑧	~		

《世帯主》 平成15年3月まで 平成15年4月以降
 厚生年金加入月数 156 月 25 月
 平均標準報酬(月額) 292,780 円 422,117 円
 上記月数のうち20歳前の厚生年金加入月数 0 月
 40歳以上の厚生年金加入月数 0 月
 国民年金納付月数(1号被保険者期間) 0 月
 国民年金(3号被保険者期間) 0 月
 カラ期間/猶予期間(学生) 0 月
 全額免除期間 0 月
 半額免除期間 0 月

《配偶者》 平成15年3月まで 平成15年4月以降
 厚生年金加入月数 60 月 0 月
 平均標準報酬(月額) 164,405 円 0 円
 上記月数のうち20歳前の厚生年金加入月数 0 月
 35歳以上の厚生年金加入月数 0 月
 国民年金納付月数(1号被保険者期間) 287 月
 国民年金(3号被保険者期間) 132 月
 カラ期間/猶予期間(学生) 0 月
 全額免除期間 0 月
 半額免除期間 0 月

④の欄も計算に必要な項目です。直近1年間に滞納の有無は忘れずにチェックしてください。
 入力完了したら⑥の「計算」ボタンをクリックしてください。
 計算が完了したら「不足資金の計算を行いますか？」のメッセージが表示され、「はい」を選択した場合下図の入力フォームが表示されます。
 世帯主が万一の時、遺族年金だけでは遺族の生活資金が十分確保されないのが一般的ですがここでは配偶者が平均余命まで生存の場合の不足資金を計算します。

遺族年金を計算するために年金加入歴を入力します。加入歴の入力には2つの方法があります。一つ目は①③のボタンをクリックし表示された入力フォームに加入歴を入力します。二つ目の方法は⑤の欄に加入月数や平均標準報酬月額を直接入力する方法です。平均標準報酬月額等が不明の場合は一つ目の方法により加入歴の詳細入力を入力を行ってください。②および⑤に加入歴の内容が計算・表示されます。加入歴の詳細入力については次ページの説明をお読みください。

④の欄も計算に必要な項目です。直近1年間に滞納の有無は忘れずにチェックしてください。入力完了したら⑥の「計算」ボタンをクリックしてください。計算が完了したら「不足資金の計算を行いますか？」のメッセージが表示され、「はい」を選択した場合下図の入力フォームが表示されます。世帯主が万一の時、遺族年金だけでは遺族の生活資金が十分確保されないのが一般的ですがここでは配偶者が平均余命まで生存の場合の不足資金を計算します。

不足資金の計算

現在の毎月の生活費/月額 30 万円

世帯主死亡時の遺族生活費/月額 20 万円

子供独立後配偶者の生活費/月額 15 万円

準備したい教育費 1451 万円

*表示の教育費は大学までオール国公立で進学した場合の平均値です
 この年齢までの不足額を計算する 86 歳

*初期値は配偶者の平均余命となっています。修正可能です。

計算 キャンセル

不足資金は簡易計算により、基本生活費の不足分とお子様の平均的な教育費のみを不足資金として計上します。本来ならば預貯金の額や死亡退職金・葬儀費用などを考慮する必要があります。お子様の進学資金はオール国公立、自宅から通学の場合の平均値です。より正確な不足資金の計算には別売の弊社ライフプラン作成ソフト「That's Life」等をご利用ください。

■年金加入歴の入力

年金加入歴の入力/世帯主

世帯主の現在までの加入歴を入力してください

加入期間の入力 ① 様

歳になる年度の4月～ 歳になる年度の試算月(4月)まで

②

③ ⑤ カ月

④

	給与月額	夏の賞与額	冬の賞与額
期首	214,000 円	273,000 円	273,000 円
期末	391,000 円	499,000 円	499,000 円

データ入力後クリックしてください⑥

年金加入歴を入力すると加入月数や平均標準報酬月額を計算することができます。

- ① 加入歴を年齢で入力するか年月で入力するか選択できます。
- ② ■加入歴を年齢で入力する。
遺族年金算出のため本人の加入期間は4月から試算月まで加入したものとして計算します。
配偶者の場合4月～3月まで 60歳時は誕生日までを加入期間として取り扱います
3月が誕生日の場合、4月から加入として取り扱うため20歳～60歳まで加入としても479月が加入期間となります。
■加入期間を年月で入力する (昭和○年○月～平成○年○月)
この場合入力した年月を加入期間として取り扱います。加入期間を正確に計算できます。
- ③ 加入期間ごとに期首の給与、期末の給与を入力します。
初任給等がわからない場合③のボタンをクリックすると平均的な給与を表示します。
平均値は厚生労働省「決まって支給する現金給与額/全企業平均」を使用しています。
試算対象者の給与額と相違する場合、入力値を修正してください。
- ④ 賞与の額は初期値では全事業所平均値2.55カ月として表示されます。
従業員規模により賞与額は大きな差があります。⑤で企業規模を選択できます。
- ⑥ 入力が完了したら⑥のボタンをクリックしてください。試算者の場合現在の年齢まで、配偶者の場合は60歳までの年金加入歴を入力します。

(注意) 本ソフトでは入力された給与・賞与をもとに内蔵された年度ごとの賃金上昇カーブにより平均標準報酬(月)額を計算しますが、あくまで推計値です。
社会保険庁より詳しい平均標準報酬(月)額を入手できる場合は前画面において直接数値を入力してください。